



青パト”まもるくん”の防犯ニュース

和歌山市危機管理部 地域安全課

地域の中학생と大人が協力して防犯活動 ～和大前駅周辺～

市立貴志中学校や地域安全推進員会北支部、警察と協力して防犯啓発

平成26年6月14日、今年の春に大型ショッピングモールが新規出店し、人通りが多くなった南海電鉄和歌山大学前駅周辺地域で、防犯啓発が行われました。

啓発には、地元の市立貴志中学校と地域安全推進員会、和歌山県警察本部、和歌山北警察署、和歌山市立少年センターから、約40人が集まりました。

中學生らは、周辺の駐輪場で「ちょっと待った！自転車・バイクにカギかけた？」という看板の取付けを行った後、駅周辺を行き交う人々に、自転車盗への注意や、犯罪のない社会の実現を呼びかけました。



地域のみんなで協力して
防犯活動！！



周辺の駐輪場には、カギかけを
呼びかける看板を取り付け！

侵入盗で最も多い侵入方法は『無締まり』（平成26年1月～5月末）

和歌山県内における侵入盗認知件数は、5月末時点で349件と、前年同月比で14件の減少となっています。

侵入方法のうち、最も多いのが”カギ”の掛かっていない場所を探して侵入する『無締まり』で、全体の約39%となっています。次いで多いのが、『ガラス破り』で約27.8%となっています。

ドアや窓にカギを掛けずに外出や就寝をするのは危険です。短時間でも必ずカギはかけましょう。また、玄関や窓には2つ以上のカギを掛けるとともに、ドアや窓などには、防犯性能の高い建物部品の使用を検討しましょう。 ※数値は全て暫定値